

チャペル週報

悪い言葉を一切口にしてはなりません。
ただ、聞く人に恵みが与えられるように、
その人を造り上げるのに役立つ言葉を、
必要に応じて語りなさい。
(エフェソの信徒への手紙 4:29)



2007 6.18 ~ 6.22 No.8
関西学院宗教センター

チャペル・スケジュール

時間 10:35 ~ 11:05 場所 各学部チャペル

6月18日(月) ランバスチャペルアワー 於：ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)
神 里 村 総 一 (神4)
経 舟 木 讓 (宗教主事)

6月19日(火) 院 Ruth M. Grubel (院長・宣教師)
神 嶺 重 淑 (神学部准教授)
文 田 淵 結 (宗教主事)
社 学生会宗教総部によるチャペル
法 音楽チャペル ハンドベルクワイア
経 音楽チャペル バロックアンサンブル
商 窪 寺 俊 之 (神学部教授)
総 Betty Bush (今泉ゼミ Atlanta Host Family、弁護士)

6月20日(水) 神 奨学金授与礼拝 小豆 真人 (東梅田教会牧師)
社 大切なこと 牧里毎治 (社会学部教授)
法 デルミン 康子 (日本基督教団兵庫教区宣教師)
経 経済と人間 山崎幸治 (経済学部教授)
商 中 道 基 夫 (宗教主事代行)
理 English Chapel "The Importance of Communication" Luke Ishihara 講師
総 音楽チャペル バロックアンサンブル(上ヶ原)

6月21日(木) 神 筒 井 信 行 (M1)
文 音楽チャペル バロックアンサンブル
法 音楽チャペル ハンドベルクワイア
経 徳 田 真 二 (吉岡記念館事務室課長)
商 English Chapel Richard J. Stinson (宣教師)
総 総合政策学部アンサンブル演奏 今泉信宏 (宗教主事)

6月22日(金) 神 栗 林 輝 夫 (法学部宗教主事)
文 English Chapel Thomas Rice (文学部非常勤講師)
社 大切なこと 岡田弥生 (社会学部教授)
経 舟 木 讓 (宗教主事)
理 「思いわずらうな」松木真一 (宗教主事)

ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:00~8:20 於:ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

6月22日(金) 高等部のために 石 森 圭 一

総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40~ 於 宗教主事室

夏の思い出

嵯峨根 克 人

今年は時代小説作家、藤沢周平氏の没後10年でどこの書店にも例年以上に同氏の書籍がならんでいる。初期には暗く重い作風の地味な作家であったが、1976年刊行の『竹光始末』あたりから作風が変り、綿密な描写と美しい抒情性の上にユーモアの彩りが濃厚となり、物語の構成の上に明るく余裕のある態度がそなわるようになって、その作品は徐々に多くの人々に支持されるようになった、と評されている。映画やテレビで映像にもなってきた。数年前には代表作「蝉しぐれ」が映画化され、また、今年早々には木村拓也主演、山田洋二監督の映画「武士の一分」が話題になった。

同氏は、師範学校卒業後、中学校の教師をしていたが肺結核で入院、そして職を失い、5年間の闘病生活を強いられ、その間に大きな手術を受け、体力的に決して無理のできない体になった。療養後に結婚、しかし、最愛の妻を長女の出産後、病で失った。彼の人生はこれでもか、これでもかというほど苦闘の連続であった。本格的な作家デビューは40才を過ぎていた。

同氏の作品に引き寄せられて昨夏には同氏の故郷、山形県鶴岡市を旅した。鶴岡駅にある観光案内所で自転車を借りて、観光案内所が作った「藤沢周平作品マップ」をたよりに作品のモデルとなった鶴岡市内の建物、場所等を数時間かけてまわった。9月上旬で、まだまだ夏の日差しの強い時期であったが、暑さなど気にならず実に楽しい時間が流れた。そしてその夜は、同氏が東京から帰省する度に定宿にした湯田川温泉のとある宿に泊ってみた。宿にはいるとロビーに同氏の直筆による色紙が掛けてあり、その言葉にふと目が止まった。「耐えるほどに人生が見えてくる」。味わい深い言葉である、そう思いつつ、案内された部屋に入ったとき、一瞬、聖書の言葉を思い出した。「わたしたちは知っているのです。苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということ。」（聖書 ローマの信徒への手紙第5章3節）

翌日、鶴岡市を後にして、渡良瀬川の流れる群馬県みどり市（旧、東村）にある「富弘美術館」へ行った。この美術館は、中学校の課外活動指導中の事故で四肢の自由を失った星野富弘氏が絵筆を口にくわえて描いた詩画を展示している。鄙びた里にある小さな美術館であるが、四季を通じて大勢の人々が訪れている。淡い地味な色彩の絵には飾らない詩がついている。照明を落としたほの暗い展示室の一室に入り、柔らかいスポットライトで浮き上がった一枚の詩画を見たとき、藤沢周平氏の色紙のことは、聖書の言葉、そして星野富弘氏の詩が一つの線につながったような気がした。「待つこと、耐えること、花のつぼみ・・・みんな似ている。みんなあかるい方を向いている。」

（法人部秘書課長）

ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスのランバス記念礼拝堂では、学生音楽団体による恒例のミニコンサートが開かれます。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

麻疹（はしか）による全学休校措置により下記の通り日程が変更となりました。

6月28日（木）関西学院バロックアンサンブル

7月 2日（月）関西学院ハンドベルクワイア

7月 3日（火）関西学院聖歌隊

7月 9日（月）関西学院ゴスペルクワイア " Power Of Voice "

いずれも12時50分から13時20分まで、ランバス記念礼拝堂（上ヶ原）にて。

CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員（学生証または身分証明書必要）であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会（JOCS）切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

教職員・学生有志による日曜礼拝

授業期間中の第2第4日曜日に一部英語を用いるバイリンガル形式で礼拝が行われています。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

6月24日（日）午前10時～11時 関西学院会館ベーツチャペル

大阪梅田キャンパスチャペルアワー

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローチタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎月第2水曜・第4金曜にチャペルアワーを開催しています。

6/22（金）18:00～18:20 1405教室

7/11（水）18:00～18:20 1405教室

【メッセージ】水曜日 樋口 進（宗教センター宗教主事）

金曜日 田淵 結（大学宗教主事）

教職員の皆様へ

6月4日号として発行させていただいた週報No.8は麻疹（はしか）による全学休校措置により内容が違っておりますので破棄ください。改めて本号をNo.8といたします。